

教団新報

定価 1部220円(本体200円+共283円)
 予約購読料 1年分 7,962円
 紙代のみ 3,080円
 振替 00140-9-145275
 本紙を購読ご希望の方は、前金を
 そえて、お近くのキリスト教書店
 へお申し込み下さい。
 教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
 169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
 日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
 FAX03(3207)3918
 URL http://uccj.org
 発行人 網中彰子
 編集主筆 嶋田恵悟
 印刷所 株式会社きかんし



小金井緑町教会 (西東京教区)

クリスマス メッセージ

あり得ないはなし

ルカによる福音書2章18節



山畑 謙

「キリスト」とは何ものか

いまさらながらであります。クリスマスという言葉は、「クリス」と「マス」がくっついてできた言葉。「クリス」は「キリスト」のこと。「マス」はカトリック教会の礼拝をミサというのにつながら、私たちの言葉で言えば「礼拝」となる。

「キリスト」とは何ものか。飼葉桶の中の赤子、キリストとしてど

てみますと「キリスト」の中身がいくらでも入れ替わられてしまうことが起きているように思える。

「キリスト」とは何ものか。飼葉桶の中の赤子、キリストとしてど

また話を聞こうと集まったとあります。政治的な背景が何も見えないこの「ナザレのイエス」と言

エス・キリストのご生涯、主イエス・キリストの存在そのものが、「不思議」と言ってもいいかもしれ

聞いた者は皆、羊飼いたちの話を不思議に思った。

ルカによる福音書2章18節

「キリスト」とは何ものか。飼葉桶の中の赤子、キリストとしてど

「キリスト」とは何ものか。飼葉桶の中の赤子、キリストとしてど

「キリスト」とは何ものか。飼葉桶の中の赤子、キリストとしてど

「キリスト」とは何ものか。飼葉桶の中の赤子、キリストとしてど

「キリスト」とは何ものか。飼葉桶の中の赤子、キリストとしてど

「キリスト」とは何ものか。飼葉桶の中の赤子、キリストとしてど

あり得ない恵みの中で生かされる幸い

主イエス・キリストの救いをいただくには、十字架という「つまりさき」にきつちりと向き合わなければならぬのではな

手をしているのに、向き合わなければならぬ。十字架という「つまりさき」にきつちりと向き合わ

「不思議」という言い方を重ねてきましたが、そこには深い神さまの憐れみがあるのだと言っ

(小金井緑町教会牧師)

第 43 回 日本基督教団総会

2024年10月29日(火)～
31日(木)



三役抱負・祈り



神の召しとして

この度の教団総会で議長に再選されました。責任の重い務めですが、主なる神さまの召しとして、2年間の任期を全うしたいと思っております。



前回の総会で副議長に選出されて以降、周囲に「1期だけですから」とささやかながら務めてきましたが、再選されて2期目に入りました。あと1期、主の助けをいただき



前総会で書記を担うことになった時、とにかく2年間と思い、全力疾走するような思いで歩んできました。先日の教団総会で、推薦を受けて、再度書記を担うことになり

一つなるキリストの体として

雲然俊美議長

引き続きお祈りいただきませうようお願いいたします。
キリストの体なる教会、教団形成における祈りは、教団が一つなるキリストの体(エフェソ4:4)として立ち、各地に
立てられている教会・伝道所がその体の部分として(1コリント12:27)生き生きと福音の恵みを証しし、伝道に励む教会として立つことです。
具体的には、日本の各地でキリストの福音のた

ようやく課題に取り組み時が来た

藤盛勇紀副議長

いつか務めを果たしたいと願っています。副議長の務めは議長の補佐。議事運営はもちろん、教会的機能と教務を総括する議長の教団形成の考え方や方針を理解しながら、議長を助ける働きに徹したいと思っております。
今総会期の常議員会に申し送られた基本的な5つの課題は(能登半島地震被災教会会堂等再建支援活動、教団出版局経営改善、教団機構改定検討、教団財政問題の取り

伝道のネットワークを支えていくために

黒田若雄書記

更にゴールが2年延びることになり、戸惑いの思いがあります。器ではない者が本場に再び担うてよいのかの思いも、正直あります。しかし、お引き受けした以上、神の召しと信じて、与えられた働きに誠実に向き合っていくべきだと思います。
これまでの2年の歩みも思いつつ、今心にあることを二つ記してみます。
まず、教団の役割につ

〈今総会期の取り組み〉
今総会期においても、教団における諸課題について常議員会で丁寧な議論し、具体的に取り組んでいきたいと思っております。
諸課題につきまして
は、前総会期最後の常議員会、今総会期への申し送り事項(能登半島地震被災教会会堂等再建支援活動、教団出版局業務・経営改善、教団機構改定、教団財政問題、沖縄教区との関係回復の5項目)を承認していることから、これらの課題に取り組みます。
それらに加えて、前総会期の常議員会や教団総会等で指摘されている課題として、教師養成制度検討委員会が作成し、常議員会が承認した教団の教師論の活用、伝道資金制度の運用上の課題の検討、教団部落解放センター会計のあり方の検討、セクシュアル・ハラースメント相談窓口と対応

立場上、常議員会などで、常議員や出版局理事の方々の考え方を聞きながら、思い巡らすに留まっています。
それが、前教団総会で私が副議長に選出され、この問題に改めて直接触れることになりました。ただ、私は39・40総会期で信仰職制委員長をさせていただいた後は(2016年10月以降)、常議員会に陪席する機会もなく、機構改定などの

国教区でも、伝道協力体制を形成し、新たに教会建設を目指して伝道の取り組みがなされています。また、所謂「小規模」教会が教区互助の支援を受けて、牧師招聘の準備を行っています。そのように、教団のそれぞれの教会・伝道所は、厳しい状況の中で、更に前に向かって進むようになっています。そのような各教会・伝道所の志を支えていくためにこそ、教団・教区

手順の検討、内外諸教会・その他との関係といった事柄があります。これらの課題についても常議員会で審議して行きたいと思っております。
これらの諸課題は、いずれも解決や対応に苦慮するものであることは明らかです。全国の教会・伝道所、主にある兄弟姉妹の皆様には、ぜひお祈りいただき、お支えくださいますようお願いいたします。
主体・責任主体の明確化が前面に出されたことは、私としても願っていた課題にようやく取り組み時が来たと思っております。
私としてはこの期で最後の、良い機が与えられたと受け止めて、現下の課題を少しでも前進させるために微力を尽くしたいと思います。教団の形成が諸教会・伝道所の働きが力となるよう、どうぞお祈りください。

事務局報

江藤政弘(隠退教師)



24年11月3日逝去、94歳。宮城県生まれ。59年日本聖書神学校卒業、62年より新宿西、高崎、上総大原、登米、渡島福島教会を牧会し、18年隠退。遺族は娘・江藤のぞみさん。

岩高 澄(無任所教師)



24年11月5日逝去、89歳。東京都生まれ。59年農村伝道神学校卒業、同年より越生、東梅田、須崎、荒尾、東梅田教会を05年まで牧会。遺族は娘・村口満香さん。

教会通信先変更

- くまの 〒519-5711 三重県南牟婁郡紀宝町 井田2095-12 前
- 地洋美方 井原 〒715-0015 井原市西方町818-1
- 2 中野典夫(気付)
- 鹿屋 〒899-7103 志布志市志布志町志布志2-7-28 志布志教会(気付)
- 葺のかご 〒270-225 3 松戸市日暮5-325

常議員(教職) プロフィール

- (1)出身地
 - (2)出身神学校
 - (3)牧会歴
- 以下より選択して自由に
☆趣味
☆愛誦聖句・愛唱讃美歌
☆長所・短所

◎50音順

大友 英樹



おおも ひでき
東京教区 赤羽教会
教会

☆イザヤ書55・8「わが思は汝らの思と異なり、わが道は汝らの道と異なり」との御言葉をもって伝道者の召しを受けて献身しました。それゆえにただ主の御旨、主の道に従って仕えていくことを祈っています。

岡村 恒



おかむら ひさし
西東京教区 高幡教会

☆映画鑑賞、ピアノ、弾き語り、動画編集、愛猫の世話
☆ヨハネによる福音書15・9、讃美歌(54)・517番、532番
☆ほとんど怒らない温厚さ。几帳面。英語とドイツ語が得意。冷静過ぎるところ。細か過ぎるところ。話が長く説明がくどいところ。

加藤 幹夫



かとう みきお
中部教区 阿漕教会

最近、スケジュールが詰まってしまい、なかなか行けません。体力低下もあり、標高差のある山は、難しいかも？でも、脳疲労を防ぐためにも、主の恵みを味わいつつ、リフレッシュは大切と思っています。
☆登山が趣味ですが、

岸 憲秀



きし のりひで
東京教区 千葉本町教会
編3番

☆長所「愉快地に生きること」
短所「周りを不愉快にすること」

久世 そらち



くぜ そらち
北海教区 美唄教会

年4月〜2023年10月、美唄教会(2023年11月〜)
☆こともの頃から「情緒安定」「のんき」と評されたほど、いつも穏やかでどのんびりしていますが、それは一面では人の痛み悲しみに鈍感ということでもあります。

小堀 康彦



こぼり やすひこ
中部教区 富山鹿島町教会

けですから、動かさねないようにはっきり立ち、主の業に常に励みなさい。主に結ばれているならば自分たちの苦勞が決して無駄にならないことを、あなたがたは知っているはずですよ(コリントの信徒への手紙一15・58)、讃美歌21・392番「主の強い御腕よ」

篠浦 千史



しのうら ちふみ
四国教区 さや教会

紙12・15「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」、讃美歌21・18番
☆教団にある1650の教会・伝道所の味わう喜びや悲しみに寄り添いながら、主の御旨を聞きつつ主にある希望を抱いて歩んでいきたいと願っています。

菅原 力



すがはら つとむ
大阪教区 大阪のぞみ教会

☆向こうから呼びかけてくる書物を二度三度四度と読むこと。向こうから呼びかけてくる映画を二度三度四度と観ること。

武田 真治



たけだ しんじ
関東教区 上尾合同教会 尾合同教会

☆趣味(としなければならぬこと)「前立腺癌治療後の身体の自己管理。特に、毎朝の幼稚園朝礼と園児お迎えの後、しっかりと汗をかき、掃除の掃き掃除をしていくこと。がんばろう！」

田中 かおる



たなか かおる
関東教区 安行教会 代務

☆相変わらず「食べること」
☆「見よ、わたしはあなたと共にいる(創世記28・15)身から出た錆とはいえず、孤独な旅の途上でヤコブが聞いた神の声。身に染みる。讃美歌(54)・461番『主われを愛す』。特に「我弱くとも、恐れはあらず」が好き。

服部 修



はっとり おさむ
東中国教区 蕃山町教会 担任教師

☆ゲーム全般。一人で夜中にテレビゲームで遊ぶことも好きだが、最近教会で月1回礼拝後にボードゲームカフェを始め、教会員の交わりの場の提供とともにボードゲームの楽しさを伝道している。

東野 尚志



ひがしの ひさし
東京教区 滝野川教会

☆音楽・落語鑑賞(特に、パッサと古今亭志ん朝)
☆ヨハネによる福音書3・16〜17、フィリピの信徒への手紙4・4〜7、讃美歌(54)・265番、333番、二編80番

藤掛 順一



ふじかけ じゅんいち
神奈川教区 横浜指路教会

の勝利は(ど)にあるのか。死よ、お前のとげはどこにあるのか(コリントの信徒への手紙一15・54、55)、讃美歌21・152番「みめぐみふかき主に」、いのちある限りは、みわざ宣べえん。

宮本 義弘



みやもと よしひろ
東海教区 沼津教会

コロナの恐怖の中で「御言葉が響き合う」というハガキサイエズのエッセイを書き始め、それがライフワークになっている。聖書の言葉が生活の中で喜びを見つけて出す力があることを知らされ、やめられなくなりました。
☆2020年4月から

台湾花蓮403大地震報告

台湾基督長老教会は各界の支援に感謝



上=倒壊した花蓮市内のビル
下=玉山神学学院を訪問した陳信良総幹事

2024年4月3日 午前7時58分、花蓮沖合でマグニチュード7.2の強い地震が発生しました。中央災害応急センターの報告によると、花蓮403地震は25年前の921大地震以来、台湾で発生した最も深刻な地震です。今回の地震により、18名が命を落

当教会で最も深刻な被害を受けた玉山神学学院のWalis Ukan院長と学院の教職員が被害状況を確認した結果、損壊した場所は、学院内の夫婦用宿舍、男子寮の外の道路、教室や寮内の内部の損壊がありました。さらに、教育棟の屋上の梁に亀裂が入り、鉄製のシャッターが壊れ、教育棟内のティールーム、トイレ、食堂、女子寮の壁にも亀裂が入っていることが確認されました。また、図書館の壁にも亀裂が見られました。

《平安音楽会が花蓮の災民に平安をもたらす》

台湾基督長老教会は、403地震で被災した人々の心身を癒すため、6月15日に花蓮自由広場で「花蓮平安音楽会」を開催しました。林偉聯幹事は、「今回の音楽会は、被災者に平安のメッセージを届けることを目的としています。大災害を経験したとしても、被災者は決して孤独ではなく、温かい手を差し伸べる人々がいることを伝えたいのです」と語りました。

この音楽会には、ウクライナ台湾チーム、花蓮港教会、鳳林教会、大安教会、Tafalong教会などが出演し、約5000名の被災者を伴って、音楽とダンスを通して心を励まし、地震によって引き起こされた痛みを乗り越えるための勇気を与えることを目的としました。

林偉聯幹事はさらに、今回の地震で400万台湾ドル以上の寄付を受け取ったことを伝えました。第一段階では、亡くなった方々の遺族や負傷者、家屋や教会の損傷に対して慰問金が支給され、その中で100万台湾ドル以上が台湾社会各界からの寄付によるものです。この一部の寄付金は、この平安音楽会の開催に充てられました。また、5000枚の100元分の遊園券を被災者に配布し、花蓮の商店に商品を販売してもらうことで、地域経済の活性化を図り、花蓮への観光客の誘致にもつなげています。これは聖書のパンの奇跡を思わせることでした。

《エキキュメニカルな教会の関心と支援》

台湾が大地震の災害に見舞われた際、台湾基督長老教会は世界中の普遍的な教会から多くの関心と慰問の言葉を受け取りました。これらの教会は、台湾の教会と共にこの痛みの時期を乗り越えることを願っていました。「これらの慰めと支援によって、台湾が孤立していないことを深く感じました。台湾と台湾基督長老教会がこの困難な時期を共に歩むために支えてくださったすべての方々に心から感謝します」と、陳信良総幹事は述べました。

さらに、今年の4月に台湾基督長老教会が「第69回総会通常議会」を開催した際、日本基督教団の雲然俊美議長が招かれ、「今回の台湾東部沖を震源とする地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、すべてのキリスト教会において、主なる神の支えと導きをお祈り申し上げます」と、支援と励ましの言葉を述べました。また、「花蓮地震が発生した際には、日本の沖縄地域でも揺れを感じました。台湾と沖縄の間には海がありますが、海底でつながっているのです」と語りました。台湾は長年地震の影響を受けている国であり、今年初めに日本で能登半島地震が発生し、多くの犠牲者と家屋の損壊がありました。台湾基督長老教会も、日本の教会が地震災害に直面している困難を深く理解し、心からの支援と慰問を表明しました。それを受けて、雲然議長は「私たちは、主なる神が創造された地球上で共に存在する運命共同体です」と述べました。

《総幹事の感謝の言葉》

陳信良総幹事は、世界中の教会が手を差し伸べてくれたことを見て、「困難な時にこそ真の友情が見える」と語り、台湾が災害に見舞われた際に、世界中の教会が見捨てることなく、心を込めて関心を示し、支援の手を差し伸べてくれたことに感謝の意を表しました。「台湾は災難の中にありますが、神の愛が私たちを強く結びつけ、台湾の困難を自分のものとして共に担ってくださったことに、心から感謝しています。教会の支援によって、神の恵みが現れています」と述べました。

(蔣記剛報)

台湾基督長老教会エキキュメニカル専任)

近々、市民活動の「秋田九条の会」が発足20周年を迎えるにあたって挨拶と発言をする予定である。同会には、立ち上げの準備の段階から関わり、発足した際は教会役員会の了承を得て、秋田桜教会牧師の肩書で共同代表の一人になった。

以来、同会主催の集会に出席した際は他のキリスト者の会員と祈りを合わせている。以前、集会開催の準備の時に求められて、皆の前で祈ったこともある。また、憲法改正を是とする政党の「日本国憲法改正草案」に

平和を祈り求める

関する学びでは、同改正草案の「信教の自由」の改正条項の問題点(社会的儀礼又は習俗的行為の範囲を超えないものについては、国及び地方自治体その他)の公共団体による特定宗教の教育や宗教活動を認める)を指摘するなどした。特に、緊急事態の宣言が発せられた場合、身体拘束の自由、思想・良心の自由、表現の自由等の基本的人権に関

(教団総会議長 雲然俊美)

イスラエル人の父と日本人の母を持ち、アメリカで生まれ、5歳の頃に日本で生活を始めた来島真衣さん。小学校2年生の頃に母が教会に通うようになり、間もなく真衣さんも受洗。保守的な教会で世俗の音楽を聴くことも禁止されていたが、教会では賛美に接し、先輩から音楽を習うこともあった。

高校に入り、親元を離れ、寮生活となったことになった来島さんは、音楽を用いて働くことを志し、今はフリーで、シンカーソングライター「来島エル」として活動している。

能登半島被災支援ボランティヤに携わったのをきっかけに、賜物を用いて被災地を励ましたいとの思いを与えられた。高校時代の親友でイラストレーターとして活動している「KOTOKO」と一緒に、「能登壁画プロジェクト」を企画、教会でコンサートを行い支援を募った他、クラウドファンディングで資金を集めた。「がんばるぞ能登」との看板を作成し、教団の輪島教会に寄贈した他、羽咋市の元旅館で、現在は「能登復興支援センター」として用いられている施設で、温泉を貯蔵するための3メートル四方のタソクに絵を描いた。「壁画完



空の下で平和を祈る



東調布教会客員